

れのまたら 4 せなを 0 井 の 4) 3 いてきべ っつか

でいるがあ

Ray

754.7

· Mal

存

133 けきろきと 97 るかさい f1 らさるか きょう 4 d 183 うれぞうないますり 金编给 さくつ

をとりますべり なろうなったったかったかった い物 4 7 はらんのうるないまれ 棋

はす。 勢の粉を いとは とろろう 7 海道 多やこの 争り 3 8

V St M 分名 つなまがり 5 ろがあり くりまれるる

いをなったかと 少物为 ふれの句 S でいるいのの何ろの

ちろう 女以 フ 中国 もあ 6 27 行当事 实魂, 四手写 しょ 83

27 地 ガい と補 图 のよるある 10} 含まい

僧ら海が WY 4" 5 を影 250 るまるい

を回るおめる をあいされずいちゃ 国と ろうそ とる甚

秀 ある 57 E のりか 专 といろま とれているか んしむころ れおろ 13 いなるのから れ、おけずが 九

h 37 いなままの町さ かってかり

中まま 学》 とはいのか の手

さい 等とぬ 3 るちゃ

辰 かる 四十四十

3

か写















自筆と需持了人機製工事等 蜀で見る人猶後は鴉黄と待る心と和 り生き爰よ漏る公整脚越艶い追 先了北尾重政勝川春章至山第でで の住麗八此一帙,春一五町 淡く髪を随堤乃柳山准 俊子花柳の名妓を画く誠ふ眉八个戸の煙は似て勢子、 人の容貌と戦ーむ今又北尾政演再い毛延壽み かろうは他人の真蹟でもつく題れるできたり、見る人いとうん心な動き 朱樂館主人題 長 全盛、偏五等端 、題を烏呼三千 其神を寫を 一多住人美 今此類

畵工

北尾準齋政演體



書林

耕書堂為屋重三郎梓 通油町南側

